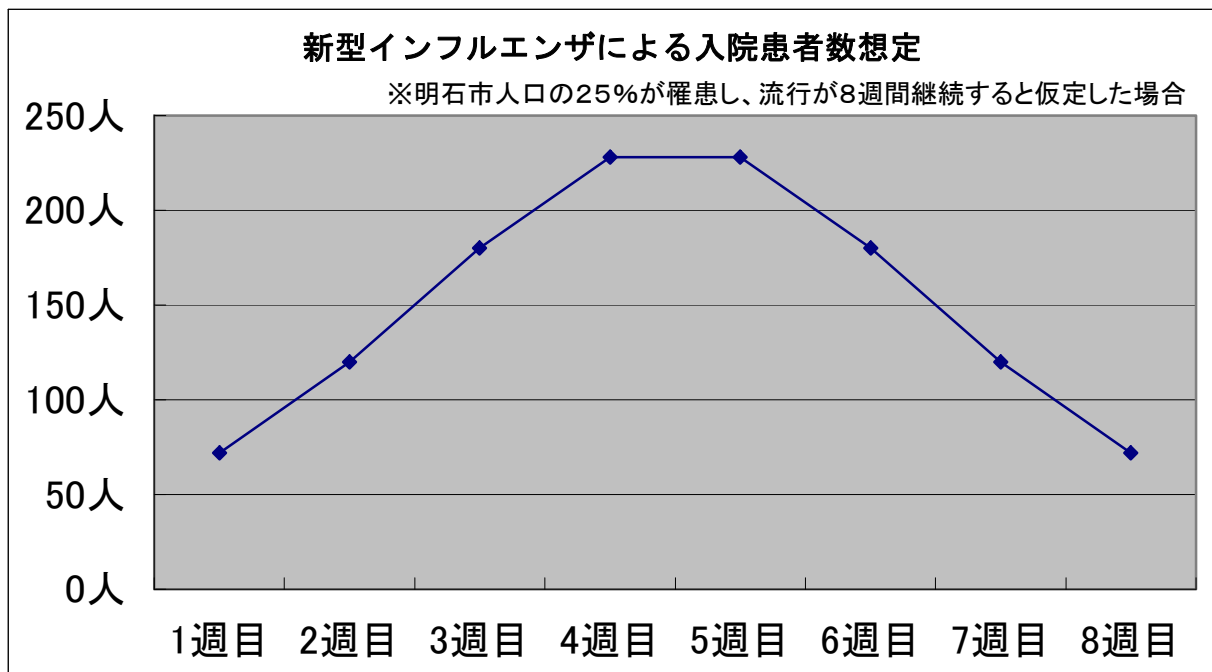


## 新型インフルエンザ対策／感染予防のための備蓄について

- ・ 新型インフルエンザの流行期には、感染の機会を減らすため、不用意な外出を控えることが大切です。また、各企業や販売・配送業者などにも病欠者が相次ぐため、人員不足により、臨時休業する商店などが増加する可能性があり、実際に備蓄用品が必要な時に入手できないということが考えられます。
- ・ 新型インフルエンザが発生すると、1回の流行の波が数週間から8週間程度続き、その波が、2回、3回と繰り返すことが予想されています。最低でも2週間分、できれば最初の第1波分として、約8週間分の備蓄を行っておくことが重要です。



CDCモデル(FluSerge1.0 著者 Xinzhi Zhang ら、2004年3月)を参考

新型インフルエンザ対策の備蓄用品は、地震等防災対策の備蓄用品と共通するものが多く含まれますが、マスクやゴーグルなど、感染予防のためものについては地震等防災対策の備蓄用品には含まれておらず、また、日常生活の中ではあまり見慣れないものもあるため、下記に紹介します。各家庭における、感染予防のための備蓄のご参考にしてください。

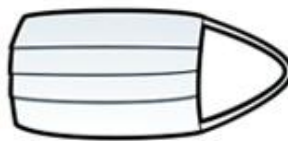
※下記の内容はあくまで参考です。各家庭の事情にあった、備蓄による対策を考慮するようお願いします。

※玄関先にふた付きのゴミ箱及びビニール袋を用意し、使い捨て用品や汚物など、ウイルス等に汚染されたものを廃棄することが感染予防上効果的です。

## 感染予防のための備蓄用品リスト（参考）

### ① サージカルマスク(不織布製マスク)

- ・咳やくしゃみなどによる飛沫の飛散を防ぐため、積極的に着用する事が推奨されます（咳エチケット）。
- ・ウイルス等を含んだ飛沫をある程度はフィルターで補足できますが、完全に吸い込まないようにすることはできないため、インフルエンザ様症状のある人に近寄らないことが重要です。
- ・使用毎に使い捨てるようにします。



### ② ゴーグル(無気孔タイプ)

- ・目の粘膜への感染防止のため、外出時などに使用します。
- ・ウイルス等が付着した手指で、無意識に目の粘膜に触れてしまうことも防止します（接触感染防止）。
- ・使用毎に消毒を行うようにします。



### ③ 使い捨て手袋(防水性)

- ・接触感染防止のため、外出時や、清拭、汚物処理などの作業時に使用します。
- ・消毒時の手荒れを防止するためにも使用できます。
- ・使用毎に使い捨てるようにします。



### ④ 体温計

- ・新型インフルエンザに感染した場合の症状として、季節性インフルエンザと同様、発熱が見られることが予想されるので、健康管理として朝夕の検温が推奨されます。
- ・使用毎に消毒を行うようにします。



### ⑤ 手洗い石けん(液体ポンプ式)

- ・接触感染防止のため、帰宅時など、こまめに手洗いを行い、習慣化することが推奨されます。
- ・手指を石けん液でよく洗い、アルコールで消毒することで感染の可能性を下げるすることができます。
- ・固形石けんでは、表面にウイルス等が付着するので、液体ポンプ式のもののが推奨されます。



### ⑥ 手指消毒用アルコール(速乾性擦り込み式)

- ・手指を石けん液でよく洗い、アルコールで消毒することで感染の可能性を下げることができます。
- ・手指に付着させた後、タオルを使用せず（タオルを介しての感染の可能性があるため）に、乾くまで擦り込むように手もみします。



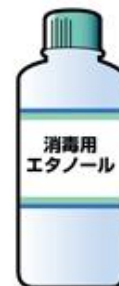
### ⑦ うがい薬

- ・口とのどを消毒します。うがいは感染予防の基本となりますので、手洗いと同様、習慣化することが推奨されます。
- ・ポピドンヨード液は、ウイルス等の消毒剤としても有効です。



### ⑧ 消毒用エタノール

- ・接触感染防止のため、ウイルス等が付着している可能性があるモノ（ドアノブや手すり、スイッチなど）を清拭し、消毒します。
- ・作業をする人は、感染予防及び、手荒れやのどの炎症の防止のため、使い捨て手袋やサージカルマスクなどを着用するようにしてください。



### ⑨ 次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)

- ・消毒用エタノールと同じく、消毒に使用します。
- ・比較的安価で、容易に入手できますが、金属腐食性があるため、金属素材の物品には使用できません。
- ・必ず、使用前に使い方と使用上の注意をよく読むようにしてください。



※インフルエンザ様症状のある人と、近距離で接触する場合に使用

### ⑩ N95マスク

- ・医療従事者や救急隊員など、インフルエンザ様症状のある人と近距離で接触する可能性がある人が使用するマスクです。
- ・装着すると息苦しくなるため、日常生活で、長時間使用することは、不向きといわれています。

